

桐生市議会議員選挙 選挙公報

危機の時代を生き抜く力を！

歌代こうじが目指すもの

- ①災害に強い桐生の実現。
- ②経済危機でも生き抜く桐生の実現。
- ③市民の力を生かせる桐生の実現。

想定外の事態が続く気候や、油断できない地震のリスク、物価の高騰、様々な物の不足。
 今後の桐生市に必要な一層の危機対応能力の向上を目指します。
 阪神淡路や南三陸の被災現場で実感したのは市民の結束する力の偉大さ。苦境にあっても他人を思いやる桐生市民の力が、より一層、発揮できるまちづくりを！

■ **歌代こうじ** プロフィール 昭和45年(1970年)桐生市生まれ。桐生市立菱中学校、群馬県立桐生南高等学校卒業。放送大学教養学部「社会と経済」専攻卒業。会計事務所、自動車部品製造業などの勤務を経験。1級ファイナンシャルプランニング技能士。くま防災アドバイザー。2019年統一地方選にて初当選。



うたしろ
歌代こうじ

大軍拡・大增税の岸田政権ノー びに暮らし・福祉・子育て応援の市政を

子育て教育3つのゼロ

- ①学校給食費ゼロ
2億7千万円あれば実現できます
- ②子どもの国保税ゼロ
18歳までの均等割を廃止します
- ③保育料ゼロ
0歳から全ての子どもを無料に。

高齢者応援3つの安心

- ①車がなくても安心して暮らせる桐生
おりひめバス、デマンドバス(予約制おりひめ)の増便や拡充。高齢者や障がい者へのタクシー券の支給を実施します
- ②補聴器購入に補助
6割の高齢者が、聞こえが困難になっています
- ③国保税・介護保険料の負担軽減

仕事と暮らし・地域経済を応援

- ◎住宅リフォーム助成制度の充実、店舗リニューアル助成制度の改善
- ◎桐生が岡公園や重伝建など、桐生の観光資源生かしたまちづくり
- ◎保育や福祉、教育施策を後退させる「行政改革」ストップ
- ◎ジェンダー平等。男女の賃金格差の是正

財源はあります 総計457億円 国保40.4億円 介護18億円 国保15.9億円



日本共産党
渡辺ひとし
 33歳
渡辺ひとしのお約束



今回、桐生市議会議員選挙に2期目の挑戦をさせていただきます。
 「大衆と共に」「地域と共に」を原点に、小さな声を市政に届けてまいります！

誠実の人！ 行動の人！ 未来を創る人！ 丹羽たかしの チャレンジビジョン～

- 誰も置き去りにしないまちづくり-SDGsの推進！

- ① 電子地域通貨「桐ペイ」のSDGsポイント付与制度事業の創設！
ボランティア活動など、SDGsの達成に向けて推進を行った市民に対して、ポイントを支える制度事業の創設。
- ② 高齢者のニーズに対応した地域交通の推進！
交通弱者となった高齢者の多様なニーズに対応する、地域が主体となった移動手段の研究。
- ③ 桐生市のスケートボードの振興における実態調査！
スケートボードの競技人口増加に伴う多様なニーズを調査、競技場の設置、イベントの開催等を後押しします！



公明党公認
丹羽 たかし
 56歳

「市民自治」を創る

桐生市は消滅可能性都市日本創成会議に「活版」は他の自治体は無く桐生にしか無い光りるものを輝かせるしかない。山県水明の街桐生環境として桐生市は地域を牽引し、貴重な国立大学理工学部 群馬大学理工学部を中心に新たな産業の創出、世界唯一の複層洋菜器の産地、テキスタイル産地 伝統産業の復興と再生、桐生野重伝建、川越を越える新観光都市の創出、卓越した知恵が必要、お任せ民主主義で、本質や議員にお任せして、本当のまちが生まれよう。このままの構造では、我がまちを創るは、みどり豊かな過疎の地になてしまうのではないか。新しい現実と現実を知っている主催者。市民の直接参加型型議を創るべき時期ではないのか。

そして、議員はボランティアに
 何故か？

桐生市議会議員 市議員英規

桐生市議会議員5期



いいじま英規
市議員英規

シニア世代、将来世代 一すべての市民のために

- 飛躍する桐生の実現に全力で行動します
- 地域住民の声を市政に届けます
- 地域に即した防災対策の確立のために行動します
- さらなる自主財源確保に向かって行動します

気力、全開！回塊世代

昭和25年1月 安楽土町(現在東5丁目)に生まれる
 桐生市立東小・中学校を経て
 昭和43年 群馬県立桐生高校卒業
 昭和48年 立教大学卒業
 和服・結納品つじきん 店主
 平成27年 桐生市議会議員初当選
 平成31年 桐生市議会議員2回目当選

つじ正男 プロフィール

桐生市立東小小学校PTA 元会長
 群馬県立桐生高校PTA 元会長
 桐生市消防団第七分団 元分団長
 桐生市消防団 元副団長・桐生方面団長



つじま
正男

福島けんいち・管機とのお約束

桐生市の将来を「見届える」男

岩城から頂いた、ご要望は直ちに実行。実現する 男

- 1 子育て支援
 - 小中学校の第二子以降の給食費無償化、子育て世帯の負担軽減。
 - 出産・子育て応援。妊婦・子育て世帯等に対し経済的支援。
 - 子ども医療費の無料化の推進。子育て世代の経済的負担の軽減を計るための手続きの簡素化。
- 2 高齢者世帯への支援
 - 専断ある暮らしに向けた施策の推進。
 - 支え合いのしくみづくりの推進。
 - 社会参加と生きがいがいづくりに向けた施策の推進。
 - 高齢者見守りシステム施策の実現。
 - 買い物困難な高齢者の支援施策の実現。
- 3 観光施策の推進
 - 市民主体で行う観光イベントの実施。
 - 観光客誘致活動の推進。
 - 各地域の観光資源を活かした施策の推進。
 - 交流人口の増加によるにぎわいの創出。

福島けんいち



福島けんいち

[経験]と[実績]を生かし、桐生市そして地域のために頑張ります!!

岡部すみお 5つの基本方針

- 1 議員職責の原点に戻り市民の声を聞きながら行政に反映する(二元代表制)
- 2 北関東道新設足利スマートインター等へのアクセス道路整備を再度継続、要望いたします。(桐生市の生命線)
- 3 高齢者が元気で安心・安全に生活できる環境づくり(まちづくり)
- 4 次世代を担う子どもたちの健全育成に力を注ぐ(生活支援)
- 5 人口・財源に見合った行政改革、少子高齢化に伴う福祉施設の充実(人口減少対策)

おがべ
岡部すみお



おがべ
岡部すみお

女性の力を もっと地域に 桐生の魅力を満開に。

小さくても、濃いまち、桐生。暮らしと心で実感できる豊かさを。一人ひとりが輝くまちへ。

KONDO MEI

プロフィール

1982年 桐生市生まれ
 1995年 桐生市立東小小学校 卒業
 1998年 佐野日本大学中等教育学校 卒業
 2001年 佐野日本大学高等学校 卒業
 2006年 早稲田大学政治経済学部 卒業
 2019年 桐生市議会議員選挙 当選
 2019年 桐生市議会 経済建設委員会 副委員長
 2021年～ 桐生市議会 総務委員会 副委員長
 桐生中央商店街振興組合 理事
 桐生商工会議所青年部 役員
 フラワーアーティスト

近藤めい



近藤めい

令和5年4月23日執行

桐生市議会議員選挙 選挙公報

桐生市選挙管理委員会

21世紀は水の時代です
永久に続く足尾銅毒問題に取り組みます。良質な桐生川の水の活用を増やします。

充実した医療制度
厚生病院の医師確保に努め、「地域の医療は、地域の住民が守り育てる」という市民意識の高いまちを目指します。

教育の質の向上を目指す
新図書館の建設を推進します
子ども達は「まちの宝」です
出産から子育て支援制度の充実、及び教育環境の充実を目指します。

高齢者が安心して暮らせる街づくり
高齢者の住みやすいまちは、すべての世代に住みやすいまちはです。

交通事故ゼロのまちへ
生活道路を整備し、徒歩や自転車を利用する“ゆとりのもてる”まちづくりを目指します。

経歴
1952年桐生生まれ 桐生高校を経て甲府大学理学部卒業 本田技研工業、家電(河原井サイクル)に従事
2003年桐生市議会議員(4期) 桐生厚生総合病院協議会議長(4期) 水質調査特別委員長(3期)
群馬県自転車協同組合桐生支部副支部長 桐生消防団第2分団分団長 早稲田大学校友会 群馬県支部代議員



かわらい はじめ
河原井 始

少子高齢化に対応した**健全な**まちづくりを桐生から

地域復興!

1 **地域自治区と広域連携を推進します**
地域自治区とは市の範囲を地域ごとに分け、地域住民で話し合った結果をまちづくりに活かしていく仕組み。全国17都市で既に実施されています。私は新里町・黒保根町をモデル地区とした地域自治区の導入を提案しています。また、みどり市との合併を強く推進するとともに、周辺都市との相互協力関係を構築することで、全てのサービスを一つの都市で担うという考えから脱却し、将来にわたって継続可能な適正規模の行政の在り方を提案します。

2 **投資効果を徹底検証** 3 **全ての人に優しい街**

費用対効果の検証、民間活力の積極導 入、不要公共施設の積極的売却を推進。対策などにより、社会弊害の解消を目指します。

現実(2期目) 新里町在り・38歳

くぼた ゆづいち **久保田 ゆづいち** 無所属

次の世代に誇りを持って引き継げる桐生市を共に創りましょう!

ひとつ、ひとつを着実に!!

これらの問題に全力で取り組みます

財政 医療 介護 福祉 教育 防災 連携の社会

安心して暮らせる地域づくりのために

自助・共助・公助の精神による豊かな地域づくり
安心して命を預けられる病院の確保と医療費の軽減化
要介護認定への配慮と地域包括支援
子ども子育て支援とヤングケアラーの課題
時代に即した学校のあり方と地域との連携
防災機能の強化と災害に強い地域づくり

佐藤みつよし

桐生で暮らす人たちがみんな“笑顔”でいられる街に。

「生の声を桐生市政に!」を掲げて

桐生にお住いのみなさまが、安心して暮らせるよう地域づくりの前進に、全身全霊を捧げる決意です!

5つの政策

- 1 何歳になっても生き生きと暮らせる地域社会の実現
- 2 笑顔で働ける労働環境の充実
- 3 未来に大きな夢を描ける子育て環境づくりの推進
- 4 人口減少時代にも対応した持続可能な地域社会の実現
- 5 伝統文化の継承と地域産業の振興

周藤まさひこ **周藤まさひこ**

「議会」はチェック機関です!

「行政」と「現場」のギャップを潰す

自治会運営と内部統制評価の経験を活かして取り組みます!

- ★ スピード感ある行政改革の断行
- ★ 行政運営の見える化推進
- ★ 実情に合った施策の実施
- ★ 人口減による税収減対策強化
- ★ 内部統制評価の仕組み強化

星野きいち

桐生を元気に!

議長4年の経験と実績

- 安心して暮らせるまちづくりを目指します
- 子育て・教育環境の整備・充実に取り組みます
- 厚生病院の充実・強化に取り組みます
- 商工業を元気にして活力をとり戻します
- 歴史的な建造物・文化遺産の保存・活用が出来るようなまちづくりに取り組みます
- スポーツ環境の充実と芸術文化の振興に取り組みます

北川ひさと

「憲法の命」は「心と力の源」だから

「憲法の命」は、1946年11月3日公布、翌年5月3日施行の日本国憲法の命は、その冒頭、第一文中にあります。「日本国民は、正当に選挙された、国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、中略」政府の行為によつて再び戦争の惨禍が国民に存するに際し、これが、その憲法の命でした。

「心と力の源」
この憲法の命は、これがそのまま私たちの命、心と力の源とも成つて、あの戦後の復興も成つたのでした。また、その一方で、右の写しのとおり、「国民は、正当に選挙された代表者を通じて行動し、」であつて、正当に選挙し、された代表者・代議者として、自ら行動し、ではなかつたため、不当な選挙、不当な政治に支配されたのでした。

だからこの目の前(2023年4月9日執行)の選挙でも、多くの主権者たちの立候補権の行使が、過半数(6割近く!!)の主権者たちの投票権の放棄、無に帰したのです。正当選挙も「人類普遍の原理に基づく」も、「政治道徳の法則に従う」も、全く無かつた、のです。

このため、私は立候補させて頂きました。ご静聴ありがとうございます。

エビネあつし 76歳

子育てするなら自然あふれる桐生で

桐生の未来を創るために

- ・不妊治療への支援と助成の強化
- ・「ファミリー・サポート・センター事業」の一部無料化
- ・「くるみん」などの認定事業主を増やす
- ・環境・景観と人の思いに配慮した道路整備
- ・移住しやすい環境整備
- ・住民参加型イベントの充実
- ・スポーツ指導者への支援の充実
- ・児童養護施設への支援の充実

笑顔があふれる健康都市桐生

安心して暮らすために

- ・基幹病院を中心とした医療情報の連携
- ・医師に限らず、医療・介護の従事者不足による労働環境改善
- ・基幹病院との連携による診療所での治療実施
- ・検査や各種ワケゲン検査の体制強化

伝統を守るために 伝統工芸士の後継者に問題に取り組みます

小島つよし 無所属 52才

令和5年4月23日執行

桐生市議会議員選挙 選挙公報

桐生市選挙管理委員会

人から地域へ地域から桐生市へ…… すべては人から

ひとりひとりがしっかりと
 することに、より地域が
 しっかりし、桐生市がしっ
 かりします。

ひとりひとりが潤うこと
 により、地域が潤い桐生市
 が潤います。

ひとりひとりがきちんと
 人を育てることにより、こ
 れからの桐生市を担う宝物
 が増えていきます。

・・すべては人が織り
 なしています。

住みやすい桐生市、暮らしやすい桐生市にするために、皆様のお力をおかしてください！



ひとみただけお

実現しました 市民相談 5400件超

3期目4年間の主な実績 / ひとりの声・小さな声を市政へと届けます！

- ★公明党 市・県・国 ネットワークの力
- ・新桐生駅のエレベーター設置を含むバリアフリー化 → 国土交通大臣に直接要望。
 - ・渡良瀬川を中心とした雑木の伐採による水害予防対策 → 実現への道筋を拓きました！
- ＜暮らし・安全・安心＞
- ・AEDの置外移設を推進（24時間使用可能に！）
 - ・各種証明書（住民票など）のコンビニ交付
 - ・市営住宅への入居要件の緩和（連帯保証人の撤廃など）
- ＜防災・減災対策＞
- ・土砂流出被害が発生する地域への対策「谷止」の設置
 - ・コロナ禍での避難所不足対策（地域避難施設登録制度）

＜山之内はじめ「チャレンジビジョン」＞

☆子育ての経済的負担軽減、学びの質や充実など「教育・子ども政策」を市政の柱に
 ☆コロナ禍・物価高騰対策に「公明党の」ネットワークの力で「現場の声」を反映
 ☆高齢者など、通院や買い物困難な方のニーズに応じた移動手段の確保
 ☆引きこもり、ヤングケアラー、生活困窮などの複層・複合化する課題に対する相談体制の強化
 ☆ライフイベントごとの手続き（お葬式に際してなど）の一本化による暮らしの向上
 ☆「球磨桐生プロジェクト」など、スポーツ・文化の推進による桐生市の活力向上
 ☆公民連携の強化、民間のアイデアやノウハウを引き出し、活動をサポートできる体制づくり
 ☆地域の防災・減災力の強化、防災対策の強化 ☆若者の声を市政に反映させる仕組みの構築



山之内はじめ

やまのうちの

経歴

- 昭和 43年(1968) 桐生市川内町に生まれる
- 平成 元年(1989) 桐生市工業高校定時制卒業
- 平成 16年(2004) 州立ハイウ大学卒業
- 平成 21年(2009) 合同会社ピアサポート設立
- 平成 23年(2011) 群馬大学多文化共生推進プログラム修了
- 平成 27年(2015) 桐生市議会議員 初当選
教育民生委員副委員長
総務委員会副委員長
- 令和 元年(2019) 桐生市議会議員 二期目当選
経済建設委員会委員長
議会改革調査特別委員会委員長

白濁姫伝説の地、桐生市川内町に生まれ働きながら定時制高校を卒業。東京でサラリーマン生活を送るが29歳でハイウの大学に入学。文化人類学学士号を取得。卒業後はふるさと桐生に戻り高齢化社会に立ち向かうため会社を設立、防犯介護に特化した介護事業を展開。平成27年桐生市議会議員として初当選、手話言語条例策定に貢献。がんて苦しむ人々のための医療用ウィッグ等購入奨励金事業の実現。議会改革度ランキング議会機能強化部門全国1位の取得や傍聴規則の見直し、女性や配偶者のための産前産後休暇取得制度の導入。国際姉妹都市への高校生派遣事業の拡大など多岐にわたり活動。地元桐生市が来るべき未来へ対応してゆくため、産業活性化、議会改革、高齢・障がい者支援、国際化対応、市民サービスの向上に走り続けています。

地域をまもり 未来をつくる

知恵を絞り汗をかき、全力で故郷を守り
 未来を創る、それが私の使命です

そのだ基博



そのだ基博

大軍拡・大增税の岸田政権ノ

命・暮らし・営業をまもる市政を

日本共産党 関口直久

高年齢者支援3つの安心

- ①車がなくても安心して暮らせる桐生
おりのバス、デマンドバス予約制、ひまの増便や拡充、高齢者や障がい者へのタクシー券の支給を実施します。
- ②補聴器購入に補助
6割の高齢者が聞こえが困難になっています。国保税・介護保険料の負担軽減
- ③国保税・介護保険料の負担軽減

子育て・教育3つのゼロ

- ①学校給食費ゼロ
2歳から7歳までの子どもは現地で食べます。
- ②子どもの国保税ゼロ
18歳までの均等割を廃止します。
- ③保育料ゼロ
0歳から3歳までの子どもを無料で、男女の賃金格差の是正

仕事をべらべら・地域経済を応援

- ◎住宅リフォーム助成制度の充実、店舗リニューアル助成制度の改善
- ◎桐生市商工会や産直店、桐生の観光資源を生かしたまちづくり
- ◎保育や福祉、教育施策を後進させる「行政改革」をストップ
- ◎ジェンダー平等

財源はあります 国保税 457億円 国保税 40.4億円 介護保険 18億円 国保基金 15.9億円



関口直久

その水は、あなたの命を支えています。

思いを自身の声で届けたい

- ・水道維持管理の改善
- ・災害時の水道防災対策の構築
- ・知の泉・図書館をステキに改善
学習環境の対策
- ・Uターン奨学金の創設
- ・高齢者の自立を支える
交流の場及び移動手段の整備

ART / アートの力でまちを元気に！

あべしやういちろう
阿部勝一郎 55歳



阿部勝一郎

工藤ひでひと 桐生への思い

桐生市議会議員候補者

「子ども達から高齢者まで、住み続けられる桐生市に変えたい！」

この8年、桐生市議会議員として多くを経験し、市当局に対して様々な政策や提案を実施して参りました。また、「子ども達・高齢者・女性の活躍・地域の活動・市政財政」について継続して見守り活動を行っています。更に桐生市への観光施策として、他市と連携した周遊観光拡大と交流人口拡大に向けた提案も行っていきます。桐生市への様々な課題を解決すべく、更なる本市発展の為、3期目を目指します。

【見守り宣言！】【継続中】

- ① 子ども達を見守る
- ② 高齢者を見守る
- ③ 女性の活躍を見守る
- ④ 地域を見守る
- ⑤ 市政を見守る

ホームページ 工藤 ひでひと
<http://www.kudou1.net>

無所属 工藤ひでひと 52才



工藤ひでひと

地域のみな様からの情報を基にして、機関誌「いっば通信」による市政や地域の情報を引き続きお届けします。

小中学校での多様な学びを研究し、桐生らしい学びの場所創りを具体化させてゆきます。

小中学校の給食費無料化を推進します

災害時における災害弱者の救済方について自主防災組織と連携し具体策を検討します。

高齢者が健康で元気な生活を送れる町づくりを若い市民と共に進めてゆきます。

たじま忠一



たじま忠一

地域に「ふれあい」と「つながり」を

いしわた宏明の約束

- ① 地域への愛着と誇りをあまさずに汲み取ります
- ② 誰もが主役となり、楽しめる環境・居場所を整備します
- ③ 地域の価値を見つけ、創造します
- ④ 未来に羽ばたくマルチ・プレイヤーの育成に向け、国内外交流を促進します

●プロフィール

- 1971年 東京都 杉並区で生まれる
- 1994年 上野大学 外国語学部 英語学科卒
- 2000年 結婚を機に桐生市へ移住。南三ツツバ社
- 2009年 英国：ロンドン、スウィンドン勤務
- 2012年 ドイツ：ミュンヘン勤務
- 2018年 南三ツツバ社
- 2019年 桐生市議会議員 初当選
教育民生委員 / 水質調査特別委員会
経済建設常任委員会 / 議会改革調査特別委員会
等、それぞれ副委員長職を歴任、現在に至る

無所属 いしわた宏明 ひろあき 51才



いしわた宏明

桐生市議会議員選挙 選挙公報



明日がもっと いい日で ありますように！



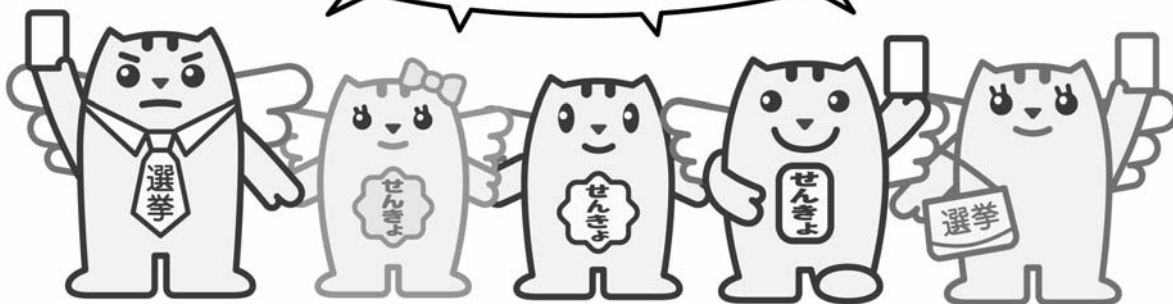
新井たつお

新井達夫の政治信条は、「過去から未来につなげよう、桐生の心を」であると考えています。私は桐生市で生まれ、育ち、地域に密着した林業や製材業に従事し生活をしていきます。活動施策としては、「市民に負担のかからない街づくりを目指して」を旗印に掲げ、安心・安全な地域づくりに専念をいたします。

- ① わたくしは、市民の立場で頑張ります。
- ② 桐生の農業・林業を守り、未来への取り組みを支援します。
- ③ 景気・雇用対策に尽力します。
- ④ 子育て日本一に… これからも取り組みます。
- ⑤ 川の流れ、山並みを生かした街づくりに取り組みます。
- ⑥ 中心商店街の活性化に努力します。
- ⑦ 基幹病院の改革に取り組みます。
- ⑧ 公共交通の活性化に取り組みます。



みんなで行こう。明るい選挙。



投票日

4月23日(日)

投票時間 午前**7**時から午後**7**時まで
(馬立集会所は午後**6**時まで)

期日前投票 期間：**4月17**日(月)～**22**日(土)
時間：午前8時30分～午後8時
場所：桐生市役所・新里支所・黒保根支所
住所にかかわらず、いずれの場所でも投票できます。

桐生市選挙管理委員会